

2024年度賢材研究会 活動報告

(株)カズテクニカとしてテクヒーター®「積水化成成品工業(株)製」を使用して各種の雪害凍害対策を進めた案件で今冬の代表的な2件（民間と公共）を紹介する。

1. 北海道苫小牧市「自動車関連苫小牧部品センター」融雪対策およびツララ防止

北海道苫小牧市にある自動車関連の部品センターでは、非常出口が建屋の裏手にあるがツララの生成により脱出時の妨げになっていたためツララの生成防止が必要であった。またツララだけでなく屋根上部からの落雪を防ぐために雪止め（兼）融雪機能を付加するためにテクヒーター®を応用した雪害対策を施工した。



図1 建屋折板屋根上部
融雪パネル（兼）雪止め



図2 軒先折板ツララ防止
ツララ防止ヒーターの設置

2. 鉄道駅構内電力設備前の融雪

鉄道の軌道付近には種々の設備を可動させるための電気機器が収納されている「機器箱」が設置されている。豪雪地域に於いても同様であるが積雪により除雪後にしか扉の開閉ができないだけでなくその場所へたどり着くにも障害となっている。このため融雪パネルの設置を建設業の資格の基に現場組立で行った。



図3 融雪パネル付設状態
電気器具箱の前面に融雪
パネルを敷設して通路と
開閉部を確保する。



図4 降雪時の状態
電気器具箱をいつでも
開閉できる状態

この駅構内には多くのポイント（切替線路）がありそれを制御する電気器具箱があるが、降雪で開閉できなくなるため開閉できる状態を維持する困り事を解決した。

- ・扉の開閉は常時可能になった。
- ・一部、電気区具箱上部に積もった落雪によりヒーター上部に雪残る場合がある。

以上